

和漢医薬学総合研究所

東西医薬学交流セミナー

毎月第2・第4火曜日 17時より

民族薬物資料館 3F セミナー室にて

講演者リスト（～2016年7月まで）

4月26日 横山 悟（病態生化）
悪性黒色腫における転写因子の役割

5月10日 河野 徳昭（医薬基盤・健康栄養研究所）
遺伝子情報を利用した薬用植物資源の高度利用化

5月24日 久保山 友晴（神経機能）
神経変性疾患治療を目指した伝統薬物研究

6月14日 甲斐田 大輔（先端ライフサイエンス拠点）
ケミカルバイオロジー的手法を用いたスプライシング研究

6月28日 櫻井 宏明（薬学部 がん細胞生物学）
チロシンキナーゼ型受容体の活性化再考

7月12日 中川 崇（先端ライフサイエンス拠点）
メタボロミクスで解き明かすNAD代謝の疾患生物学

7月26日 小泉 桂一（漢方診断）
創薬および創剤を目指して ～がん領域におけるケモカインおよび
DDS領域におけるナノソームの可能性～

和漢医薬学総合研究所

東西医薬学交流セミナー

毎月第2・第4火曜日 17時より

民族薬物資料館 3F セミナー室にて

講演者リスト(～2017年3月まで)

- 9月13日 大川 宜昭(医学部 生化学)
光で記憶を見る操作する
- 9月27日 伊藤 卓也(天然物化学)
微生物由来の生物活性物質の探索、及び遺伝子工学的手法を用いた新規微生物代謝産物類縁体の創製研究
- 10月11日 土田 努(理工学研究部 共生機能科学研究室)
有用遺伝子資源・害虫制御標的としての昆虫-微生物間共生
- 10月25日 藤原 博典(複合薬物薬理学)
精神神経疾患に対して有効性を示す漢方の探索およびその作用機序の解明
- 11月8日 * 17時30分より薬学新棟7階セミナー室8にて開催
古澤 之裕(富山県立大学)
エピゲノム修飾による腸管制御性T細胞の分化・増殖
- 11月22日 野上 達也(医学部 和漢診療学)
漢方の臨床と副作用～漢方医が困っていること～
- 12月13日 恒枝 宏史(薬学部 病態制御薬理学)
脳機能を活かした糖尿病の治療戦略
- 1月10日 条 美智子(漢方診断学)
漢方薬の水分代謝への影響
- 1月24日 鎌倉 昌樹(富山県立大学)
ミツバチの女王蜂分化と寿命におけるエピジェネティック制御機構の解析
- 2月14日 磯部 正治(工学部 遺伝情報工学)
抗体産生単一細胞由来高性能抗体単離システムの開発とその応用
- 2月28日 大橋 若菜(医学部 分子医科薬理学)
腸管恒常性における亜鉛トランスポーターの役割
- 3月14日 田浦 太志(薬学部 薬用生物資源学)
抗HIV成分を生産するエゾムラサキツツジの二次代謝
- 3月28日 松井 崇(天然物化学)
薬剤耐性感染症克服を目指した新規標的蛋白質と抗生物質生合成酵素の構造・機能解析